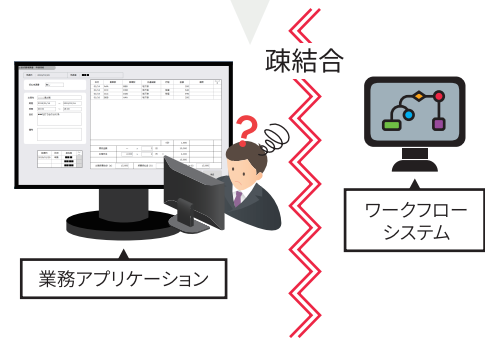
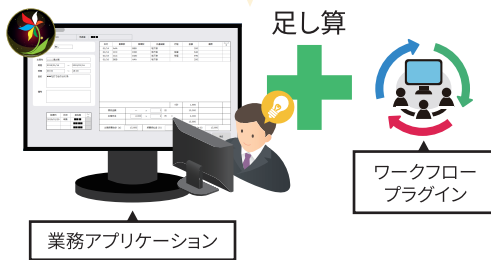
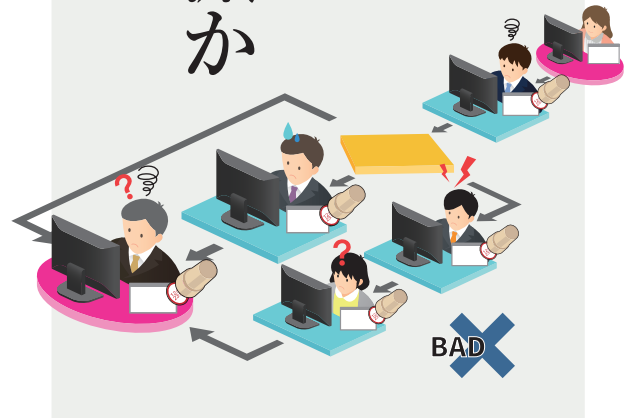


あなたは

使える
RADENの
ワークフロー派か



使えない
今までの
ワークフロー派か



RADENワークフロープラグイン

既存ワークフローシステム

業務アプリケーションに
ワークフロープラグインを足し算
”密結合”

業務アプリケーションと
ワークフローシステムが
”疎結合”

ワークフロープラグインと業務アプリケーションの連携が容易 ○ × 業務アプリケーションとワークフローシステムの連携が困難

カスタマイズが容易でコスト低減 ○ × カスタマイズが多岐にわたりコスト増大

機能レベルで提供する為、システム構築の自由度が高い ○ × ワークフローパッケージの仕様に縛られる

ワークフロープラグイン

業務アプリケーションにワークフロープラグインを追加するだけで、業務の流れに連動したワークフローシステムを容易に構築できます。

ワークフロープラグインは、申請・承認・差し戻し・否認や承認履歴、ログイン機能などを提供します。ワークフローDBとのアクセスは、ワークフロープラグインが全てのコントロールを行いますので、開発するユーザが特に意識する必要はありません。

▶ プラグインの特長

申請・承認・差し戻し・否認などを機能レベルで提供

RADENで開発する業務アプリケーションにワークフロープラグインを追加する事で、申請・承認・差し戻し・否認等、容易にワークフロー機能を追加することができます。

承認ルートを簡単に設定

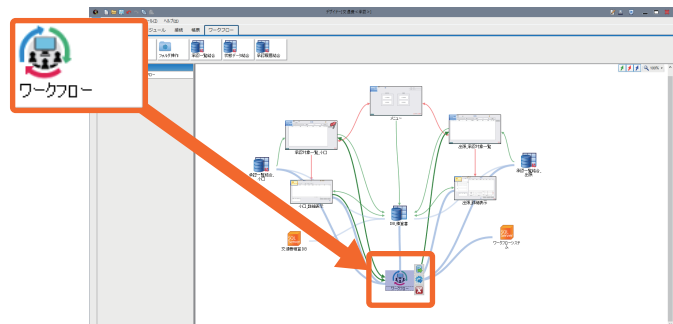
組織マスタを基に組織の承認ルートや固定担当者の承認ルートをマウスオペレーションで簡単に設定できます。組織マスタは、他アプリケーションからCSVデータで取込みができます。

業務アプリケーションの中にワークフロー機能を組込む

ワークフローと業務アプリケーションを一体化することで申請状態と業務情報を同時に扱い、業務データの登録・修正など業務の流れに則した運用が可能となります。例えば、申請一覧や承認一覧など業務アプリケーション内で実現できます。

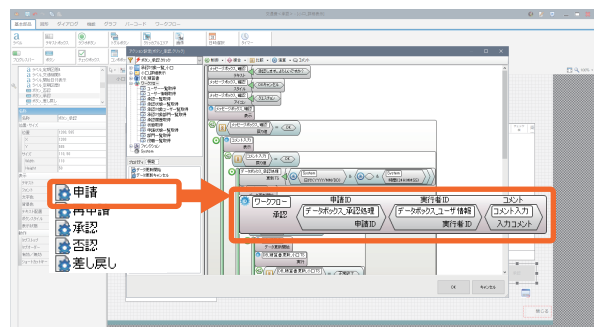
▶ プラグインの使用方法

業務アプリケーションにワークフロー機能を追加するには、オブジェクト関連図にワークフロープラグインを追加します。



承認機能を作成するには、画面のボタン等のアクション設定にて、ワークフロープラグインが提供する『承認』機能を利用します。『承認』機能に『申請ID』『実行者ID』を定義します。

たったこれだけの設定で『承認』機能が実現できます。
(申請・差し戻し・否認も同様の設定)



※RADENは株式会社KITの登録商標です。※掲載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
※製品の内容、仕様等は予告なく変更されることがあります。※このカタログの記載内容は2019年2月のものです。

開発・販売元

 **株式会社KIT**

〒460-0026
愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番15号 ASビル金山
TEL:052-737-7251 FAX:052-737-7252

URL: <http://www.kit-japan.co.jp/>

●お問合せ先